

させぼ 社協だより

あなたのふくし応援団

vol.127

2026年 1月

令和7年10月4日(土)に開催した
「キッズ・ボランティア・チャレンジ」に
参加された小中学生と協力者の皆さん

日頃のつながり・連携の
大切さがわかったよ!



CONTENTS

P2 新年のごあいさつ

P3 老人福祉センター 愛称募集!

P4 くらしごとサポート事業 開始

P5 つながる農園プロジェクト

P6 活動報告

P7 お知らせ

P8 善意のご芳志ありがとうございました

新年のごあいさつ



新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の運営および事業の推進につきまして、温かいご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年来、エネルギー・食料品価格などの高騰は、今もなお市民生活や社会経済に甚大な影響をもたらしています。

このような複雑かつ厳しい社会情勢において、私ども社会福祉協議会は、地域の皆様とともに、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向け、不断の努力を重ねなければなりません。

また、困難を抱える方々が孤立することのないよう、見守りや支え合いの輪を一層拡充するとともに、皆様のご意見に真摯に耳を傾け、関係機関・団体との連携強化を図りながら、共生社会の構築に職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました

令和7年度も10月から12月にかけて全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われ、佐世保市においても多くの皆様から募金をお寄せいただきました。

運動期間中には佐世保市民生委員児童委員協議会連合会をはじめ、日野中学校の生徒、須佐保育園の園児、春日児童センターの児童の皆様などによる街頭募金活動が行われました。

また、みかわちコスモスさんぽ、中里皆瀬地区地域交流バッゴー大会、世知原くんち、やまづみフェスティバルなどの各地域の催し物でも募金箱を設置していただきなど、多くの皆様のご協力をいただきました。ご支援いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただきました募金は、生活にお困りの方々への支援や福祉施設の充実など、地域福祉の発展に向けた様々な事業に大切に活用させていただきます。



高齢者の憩いの場☆老人福祉センター



教養の向上を目的に各種講座を開催！



健康器具、卓球、囲碁・将棋、浴室等が備えられ自由にご利用可能！



年間を通じて様々なイベントや行事も行われます！



施設の名称・所在地

* やすらぎ荘（花園町 10-35）
☎ 22-9257

* あたご荘（中里町 9-2）
☎ 48-2877

利用対象・利用料金

60歳以上の方	140円
59歳以下の方	240円
小・中学生	110円

開館時間

* 月曜日から土曜日
* 9:00 ~ 17:00
(日・祝・年末年始は休み)

ホームページ



やすらぎ荘

あたご荘

老人福祉センターの愛称を募集します。

老人福祉センターは、主に高齢者の方に対して、健康増進や教養の向上を図るとともに、レクリエーションなどのサービスを提供することを目的とした施設です。

今後、老人福祉センターが「健康寿命の延伸」や「世代間交流の場」として、高齢者から子どもまで多くの方に親しみをもってご利用いただくために愛称を募集します。

あいしょう

応募資格 市内在住の方、老人福祉センターのご利用のある方

応募期間 令和8年1月1日(木)から令和8年3月31日(火) ※郵送の場合、当日消印有効

応募方法 応募用紙に「老人福祉センター」の愛称と愛称に込めた思いなど必要事項を記入し、郵送、持参、Fax、Googleフォームのいずれかの方法でご応募ください。

※応募用紙は、やすらぎ荘及びあたご荘で配布しています。

また、ホームページからもダウンロードできます。

なお、右の二次元コードから直接応募もできますのでご利用ください。



愛称募集
(Google フォーム)

結果発表 令和8年7月発行の「させぼ社協だより」第128号で発表いたします。

その他 応募された方から優秀賞を1名、抽選で5名に賞品をお渡しします。
(賞品は結果発表と合わせて発送します。)

優秀賞 QUOカード5,000円分 + 1ヶ月無料パスポート

抽 選 QUOカード3,000円分 + 1ヶ月無料パスポート

お問合せ 老人福祉センター【やすらぎ荘 ☎ Fax 22-9257】【あたご荘 ☎ Fax 48-2877】

送付先 ☎ 857-0024 佐世保市花園町10番35号 老人福祉センターやすらぎ荘 愛称募集係宛

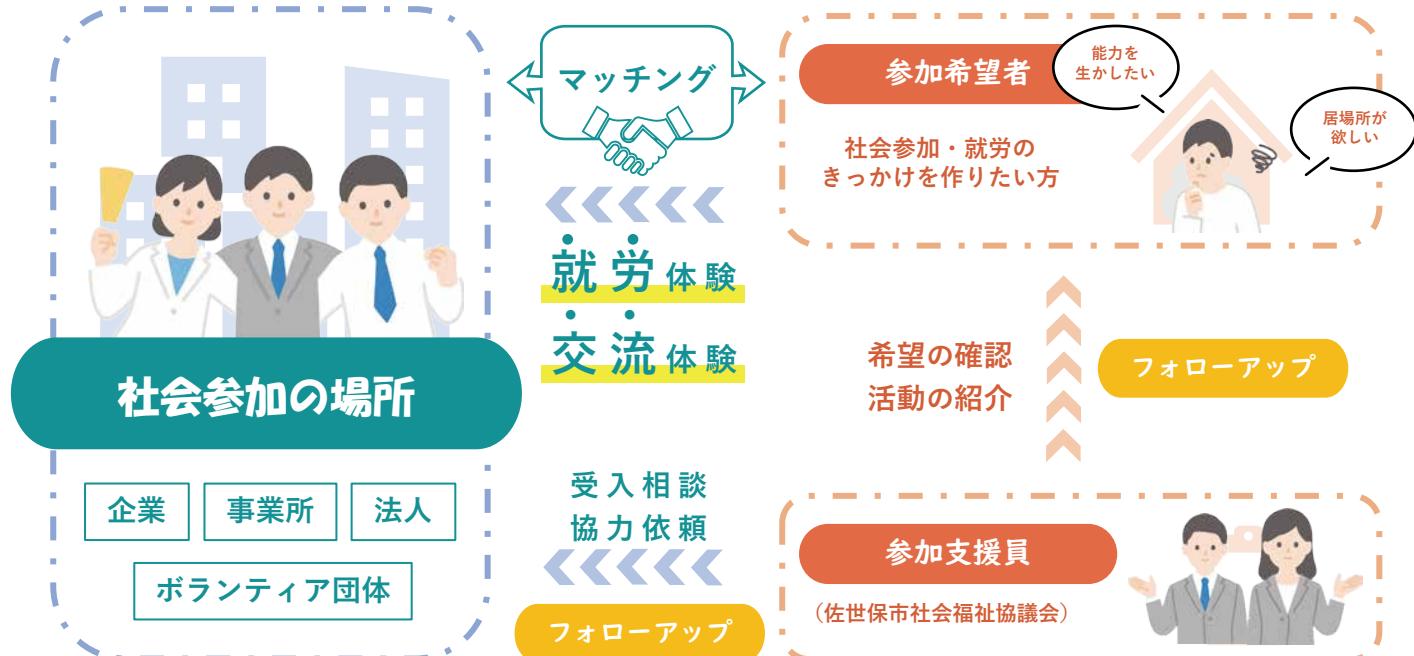


「暮らし」と「仕事」をつなぐ新たな支援のカタチ

＼『くらしごとサポート事業』がスタートしました／

本会では、生活に悩みや不安を抱える方々が、地域で安心して暮らしながら社会との「つながり」や「役割」を実感していくよう、重層的支援体制整備における参加支援事業の一環として『くらしごとサポート事業』を立ち上げました。

『くらしごとサポート事業』は、外出のきっかけづくりや、就労に向けたステップとして就労体験・交流体験への参加を支援する取り組みです。



【登録パートナーのご紹介】(令和7年11月14日時点)



◆特別養護老人ホームチューリップ様（佐世保市黒髪町）
永田理事長（左3人目）と本会 深江会長



◆社会福祉法人むすび会様（佐世保市干尽町）
吉木理事長（左）と本会 岡崎副会長



◆西部ガス佐世保株式会社様（佐世保市万津町）
藤井代表取締役社長（左）と本会 深江会長



◆障害者支援施設佐世保祐生園様（佐世保市針尾西町）
宮内理事長（右）と本会 深江会長

地域の福祉団体・企業と連携した“就労体験・交流体験”

「くらしごとサポート事業」のスタートに伴い、本会の特別会員となられております、地域で活躍する法人・企業様に、就労体験・交流体験の受け入れ先としてのご協力をお願いしたところ、4社の法人・企業様に快くご承諾いただきました。ご賛同いただいた法人・企業様へはご協力とご理解に感謝を込め、「くらしごとサポート事業登録証」を交付いたしました。※P4写真
登録証の交付式では、それぞれの法人・企業様から力強いエールと温かいお言葉がありました。



『くらしごとサポート事業』では参加者が無理なく通えるよう、体験内容や時間に配慮した機会を提供しています。体験に興味がある方はお気軽にお問合せください。法人・企業様からは、「地域の一員として一緒に支えていきたい」「これまでの業務経験をいかし参加者の強みを引き出していく」といった声が寄せられました。

募集案内

本会では、地域に根差した社会貢献活動を行い、佐世保の地域力を共に高めるパートナーを募集しております。詳細内容を知りたい、ご興味のある法人や企業、団体等の皆様からのご連絡をお待ちしております。

お問合せ・ご相談はこちら

総合相談支援課

TEL:0956-24-1184

FAX:0956-23-3175

Email:juso@sasebo-shakyo.or.jp ホームページ



つながる農園プロジェクト

稲刈り・収穫祭編

令和7年9月23日(火・祝)、世知原町開作地区の「つながる農園」において、稲刈り体験を実施しました。今年は雨が多く、想像以上に土が乾かなかつたことから、体験中はぬかるんだ土に長靴をとられ裸足になりましたり、足が抜けずに尻もちをついたりアクシデントもありましたが、参加者13名は笑顔で手作業による稲刈りを体験し、レクリエーションでは、大歓声のもと米袋レースを行いました。



Instagram



令和7年11月16日(日)には、世知原少年自然の家において、今年度最後のイベントとなる「収穫祭」を実施しました。みんなの手で植え・刈り取ったお米を使って、おにぎりや豚汁づくりを行い、顔見知りになった参加者同士で活発な交流が図られました。

皆さんからは、「とても良い活動で、来年もぜひ参加したい」、「田植え・稻刈りが初めてでとても良い経験ができた」などの声を聞くことができ、農業を通じてあらゆる人が交流し、つながることができる「地域の居場所」になったと感じています。



Instagram

キッズ・ボランティア・チャレンジ

令和7年10月4日(土)、長崎短期大学において地域で活躍するボランティアや専門職との交流を通じて、子どもたちのボランティア意識の向上を図り、地域福祉人材の育成を目的とした「キッズ・ボランティア・チャレンジ」を開催しました。

参加した26名の子どもたちは、「リハビリテーション」「子育てサポート」「防災士活動」体験に真剣に取り組んでいました。今回の体験を通して、日頃から人の手助けができるボランティアの気持ちを持った子どもたちがたくさん増えてくれることを期待しています。

参加者の声

- リハビリ体験のおじいちゃんやおばあちゃんとの会話が楽しかった
- 赤ちゃんと触れ合って、保育士さんの魅力を感じた
- 防災運動会のプログラムは全部楽しかった



ふくし教育実践企業ミーティング

令和7年10月24日(金)、これまでふくし教育を実践いただいた企業の皆さんにご参加いただき、企業がスムーズに福祉的な貢献活動に取組むことができる環境の整備につなげることを目的に、「ふくし教育実践企業ミーティング」を開催しました。

実際の社会貢献活動の事例や課題など、貴重なご意見をいただく機会となり、今後の企業向けふくし教育の体制を整えていく上で、大変有意義な時間となりました。

今後も、企業の皆さんと連携を図り、地域福祉活動を推進していきます。



実習生を受け入れました

8月から9月にかけて、長崎国際大学より3名、九州医療科学大学より1名の社会福祉士を目指す実習生を受け入れました。

今回は、4名の皆さんに学んだこと、今後の抱負を語ってもらいました。



学んだこと

地域福祉における多様な支援の在り方や利用者の尊厳を尊重する姿勢の重要性を学びました。職員の方々の丁寧な対応から、寄り添う姿勢と専門性を両立することの大切さを実感しました。さらに、児童から高齢者、障がい者など誰一人として取り残さない取り組みをされていることも施設体験や事業説明を通して実感することができました。

今後の抱負

約1ヶ月間の実習を通して、制度や支援の理解を深めるとともに、利用者や地域の方と関わる中で「寄り添う姿勢」の重要性を実感しました。今後は実習で得た経験を振り返りながら、自分に足りない知識や視点を補い、学びを深めていきたいです。将来、利用者や地域の方に信頼される社会福祉士になれるよう努力を続けていきます。

「地域に気になる若者いませんか?」 ~誰もがやさしさを感じられる社会へ~

愛知県名古屋市で「誰もが人とのつながりの中で、自分の成長と人へのやさしさを生み出せる社会」への実現に向けて取り組んでおられる渡辺ゆりか氏を講師にお招きし、「地域福祉講演会」を開催いたします。

みなさん「地域共生社会について」一緒に考えてみませんか?

講 師

一般社団法人
草の根ささえあいプロジェクト
代表 渡辺 ゆりか氏



【プロフィール】

2011年「草の根ささえあいプロジェクト」を設立。制度のはざまの方を孤立させないためのボランティアバンク「猫の手バンク」や地域のネットワークを多用につなげるためのワークショップ「できることもちよりワークショップ」を開始。2013年「名古屋市子ども・若者総合相談センター」等、先進的な取組みを行っている。

日 時 令和8年1月19日(月) 18:30~20:00
(開場18:00~)

会 場 アルカスSASEBO4階 中ホール

参加費 無料(事前申し込み不要)

対 象 どなたでも参加できます。



ホームページ

お問合せ 地域福祉課
TEL: 0956-24-1695

フードバンク寄付ご協力のお願い 企業の皆様のご協力をお願いいたします

現在、物価高騰の影響で、生活が苦しい世帯が急増しています。

本会では、生活困窮者支援の一環としてフードバンク活動を行っており、子育て世帯・高齢者・障がい者・一般世帯など、市民の方々へ食料支援を続けています。

しかしながら、支援のニーズが急増し、現在の在庫では十分に対応できない状況です。企業や団体の皆様に、食料のご寄付を心よりお願い申し上げます。

食品例

- ▶賞味期限が1ヶ月以上残っている未開封品
(缶詰・レトルト食品・乾麺・お米・調味料・お菓子・災害備蓄食など)
- ▶常温保存が可能なもの

方法

- ▶お電話 (0956-23-0265) またはメール
- ↓
- ▶ご持参または担当者が受け取りに伺う

企業の力で、地域の暮らしを支えてください

ご希望があれば、協力企業様のお名前を広報誌やホームページへ掲載いたします。社会貢献活動等の実績としてご活用ください。

地域の
もったいないを
ありがとうございます

お問合せ 総合相談支援課(自立相談支援事業担当)

TEL: 0956-23-0265

E-mail: seikon@sasebo-shakyo.or.jp



ホームページ

身近な「ふくし」と「豆知識」

ふくしのマークを知ろう!



ヘルプマーク

援助や配慮を必要としている方が、そのことを周囲の方に知らせることができるマークです。

マークを身につけた方がいたら、

- ・電車やバスの中で、席を譲る
- ・災害時は、安全に避難するための支援をする
- ・駅や商業施設等で声をかけるなどの配慮が必要



国際シンボルマーク (車いすマーク)

障害のある人々が利用できる建築物や公共輸送機関であることを示す、世界共通のマークです。

1969年、国際リハビリテーション協会の総会において採択され、世界共通のマークとなりました。
身近な地域のなかで見つけてみましょう。

～善意のご芳志ありがとうございました～

(令和7年8月1日～令和7年10月31日)

田中 村男 様 (上京町)	占部八重子 様 (柚木元町)	井上 一美 様 (吉井町立石)
故・栗村とも子 様 (江迎町三浦)	故・犬塚 義隆 様 (江迎町末橋)	故・末永 篤實 様 (江迎町末橋)
白石 豊徳 様 (宇久町平)	津和崎美千子 様 (宇久町平)	西村 力 様 (宇久町平)
江端 平昭 様 (宇久町平)	久保 金幸 様 (宇久町平)	大石 倉義 様 (宇久町平)
中島 清春 様 (宇久町野方)	神部 富行 様 (宇久町飯良)	小田 松徳 様 (宇久町神浦)
塩田 政英 様 (宇久町神浦)	竹内マサエ 様 (宇久町神浦)	堀 俊恵 様 (宇久町小浜)

ワンズワン 様

させぼ・花みずきコーラス 代表者 橋本 安子 様

令和7年11月1日以降にいただいた寄付のご芳名は、128号(令和8年7月発行)に掲載させていただきます。

佐世保市社会福祉協議会では、香典返しの寄付や募金などの一般寄付を受け付けております。これらの浄財は様々な福祉事業に活用させていただいております。

また、香典返しをご寄付いただいた方には、挨拶状(忌明け札状)の印刷をしております(枚数は金額に応じます)。詳しくは佐世保市社会福祉協議会までお問い合わせください。



地域福祉課 公式SNSでは、社協の取組みや研修会・講演会の様子、地域の福祉活動の紹介・発信を行っています。



sasebo_shakyo_chiiki



チャンネル登録&高評価 よろしくお願いします

Follow
Me!!



sasebo_shakyo_chiiki



フォロー&いいね よろしくお願いします

させポンと一緒に
さがどうキーワード

下の〇〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう?



佐世保市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
させポン

「キッズ・〇〇〇〇〇〇・チャレンジ」

〇に当てはまる言葉をお答えください!

応募方法

- ハガキかメールに①郵便番号、住所②氏名③年齢④クイズの答え⑤感想・ご意見を書いてご応募ください。
- 抽選で15名の方にQUOカード(1,000円分)をプレゼントいたします。
なお、当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

前回の答えは「国民たすけあい運動」でした。いかがだったでしょうか?
キーワードは、誌面の中で出できますので、探してみてくださいね。

締め切り 令和8年2月28日(土)必着



社会福祉法人

佐世保市社会福祉協議会

〒857-0028

佐世保市八幡町6-1

Tel:0956-23-3174(代) 0956-24-1695(直)

Fax:0956-22-0152

E-mail:chiiki@sasebo-shakyo.or.jp

